

2021 アートマイル国際協働学習プロジェクト 報告書

日本学校名 [岐阜県立恵那高等学校] 担当教諭名 [夏目 佳代子] (英会話部 9名)

相手国・地域 [サウジアラビア]

海外学校名 [Al Hussan International School Al Khobar] 担当教諭名 [Saira Muhammad]

■実施教科・時間数について教えてください。

アートマイルに関連した 実施教科・時間数	教科	単 元 名	時間数
	部活動	アートマイルプロジェクト	60

■作品に込めた想いについて教えてください。

題 (テーマ)	Creating the better world together
メッセージ (相手と想いを合わせて 世界に発信したいメッセージ)	By learning happily together with others, we can understand and respect each other, and we can create a better world. 仲間と共に楽しく学ぶことを通して、お互いを理解し、尊重できるようになる。そして、よりよい世界をつくることができる。



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> ・宗教や文化が異なる国やそこに住む人々について、実際に交流することで理解が深まった。 ・多様な考えに触れ、相手の考えを受け入れたり、多面的に物事を考えたりすることができた。 ・世界の教育について学び、教育の価値に気づき、どんな世界にしたいかを考えることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ビデオ会議でお互いのテーマ学習の成果を伝え合った後、テーマについてさらに議論をし、考えを深められるとよかった。 ・リアルタイムで相手校の生徒と話す機会をもう少し多く設けられるとよかった。

■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
<ul style="list-style-type: none"> ・先入観にとらわれずに相手をよく知ることが大切だと分かった。 ・文化や教育の違いを知って、違いを認め合うことが大切だとより感じるようになった。 ・考えを共有することで、国が違っても同じ思いをもっていることが分かり、人の考え方は国に関係なくつながっていると分かった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ある国に対してイメージが先行してしまっていることがあるが、実際に交流を重ねていくことで、文化や宗教の違いを認め合うことができるようになると実感した。 ・文化的背景が異なる人とも、同じ課題を共有し、一緒に学び合うことで、仲間意識をもつことができる。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
出会い 自己紹介	6月 7月	<ul style="list-style-type: none"> 自己紹介動画、学校や地域の紹介動画を作成し、フォーラムで共有する。 サウジアラビアについて学ぶ。 イスラム教について学ぶ。 SDGsについて学習する。 	<ul style="list-style-type: none"> サウジアラビアやイスラム教について、イメージだけでとらえていたことに気づいた。相手国について興味をもち、理解を深めた。 世界の現状を知り、驚いたり心を痛めたりする生徒が多かった。 	部活動17
共有 テーマ学習	8月 ～ 10月	<ul style="list-style-type: none"> 相手校の紹介ビデオや生徒の自己紹介を見る。 新聞を読み、コロナの感染拡大による国の状況、人々の生活にどのような影響を与えているかを調べる。 コロナの影響で学校生活がどう変わったか、自分の気持ちはどのように変化したか、話し合う。 学校は自分たちにとってどのような場所であるか、話し合う。 オンライン学習と対面学習の長所や短所について、電子機器を使った学習について、など自分たちの考えや校内アンケートで分かったことをまとめる。 世界の教育の現状について学ぶ。 理想的な学習環境と教育システムについて話し合う。 テーマ学習の内容をプレゼンテーションにまとめる。 ビデオ会議でテーマ学習の成果を発表し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> 相手校の生徒に親近感をもった。コロナ禍での気持ちの変化を知り、国が違っても自分たちと共通する点があることに気づいた。 コロナウイルス感染拡大によって、病気だけでなく、雇用や生活、人間の発達など様々な分野に影響が及ぶことに気づいた。 学校で学ぶという今まで当たり前であったことの価値に改めて気づき、理想的な学習環境について意見を出し合い、考えを深めることができた。 世界の子どもたちの学習環境にも目を向け、どのような世界を望むかについて考えることができた。 ビデオ会議で実際に顔を合わせて話すことで、サウジアラビアの生徒たちと一緒に学んでいる仲間として感じることができた。 様々な考え方がある中で、文化的背景による違いと、自分たちと共通する部分を感じることもできた。 	部活動16
融合 メッセージ作成	11月 12月	<ul style="list-style-type: none"> テーマ学習で学んだことやビデオ会議で共有したことを元に、世界に伝えるメッセージを考え、フォーラム上で検討し合う。 壁画のデザインを考え、フォーラム上で検討し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> どんな世界にしたいかという思いをメッセージやデザインに込めることができた。 サウジアラビアの生徒の考えと自分たちの考えをどう融合するか、様々な視点から考えることができた。 	部活動7
創造 壁画制作	12月	<ul style="list-style-type: none"> 壁画を制作する。 年賀状を作成する。 これまでの活動を振り返る。 相手校の壁画制作の様子をフォーラムを通して知る。 メッセージを送る。 	<ul style="list-style-type: none"> 「教育」や「私たちが望む世界」を具体的に絵に表すことは難しかったが、メッセージを壁画で表現できたことに達成感を感じた。 サウジアラビアの生徒が描いた壁画を見るのが楽しみだ。 	部活動17
評価 振り返り 自己評価	3月	<ul style="list-style-type: none"> 壁画の鑑賞をする。 これまでの学習を振り返り、自己評価を行う。学んだことや今後に生かしたいことを発表し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> サウジアラビアの生徒と一つの壁画を創り上げることができて嬉しい。 先入観にとらわれずに相手をよく知ることが大切だと分かった。 	部活動3

■アートマイルでついた力について教えてください。

評価 (5:とてもついた 4:ついた 3:どちらともいえない 2:あまりつかなかった 1:つかなかった)

学習目標・つきたい力	評価	教師がそう感じた場面と理由
異文化・自文化を理解する力	5	宗教や文化の違いを、それぞれの国の大切な文化、考え方として受け入れることができた。相違点だけでなく、共通点もあることに気づいた。自分たちの学校や地域の魅力を改めて感じることもできた。
批判的に思考する力 (客観的・論理的視点)	4	相手校から提案されたデザインに対して、壁画に込めるメッセージがしっかり表せられるかという視点で意見を出し合い、相手に伝えることができた。よりよい学習環境について考える際、校内のアンケート結果や相手校の生徒の考えから、多面的に考えることができた。
主体的に考え行動する力	4	テーマに対して、どの生徒も自分の意見を持ち、伝え合うことができた。校内アンケートを実施する際、自分たちで意見を出し合い、作成、集計、分析した。デザインや壁画制作に意欲的に取り組んだ。
多様な他者と対話・協働する力 (海外の相手と対話・協働)	4	オンライン会議で、ジェスチャーを交えながら、自分の意見を伝えることができた。相手校の生徒と仲間意識をもって、テーマ学習や壁画の制作を進めることができた。フォーラムの投稿への返信メッセージを意欲的に書くことができた。
想いを言葉や形にする力 (メッセージ作成・壁画制作)	5	テーマ学習で学んだことや、相手校の生徒の意見も取り入れて、メッセージを作成し、壁画のデザインを考えることができた。壁画を見る人にメッセージが伝わるよう、思いを込めて制作することができた。